



字 加入

農地法第3条の規定による許可申請書

令和 月 目

青森市農業委員会会長 福士 修身 殿

※賃借権設定の場合は、賃借人、賃貸人と記載する

申請者		住所	職業	氏名	年齢	国籍等	又は特別	在留期間及 び在留期間 の満了の目	認定経営 発展法人 (該当する 場合○)
譲渡人	青森	市〇〇1丁目〇〇番〇〇号	農業	青森 太郎 印	60				
譲受人	青森	市大字〇〇字〇〇10番地	農業	浪岡 二郎 📵	45	日本			

(国籍等は、所有権を移転する場合に譲受人のみ記載すること。)

下記農地(採草放牧地)について(所有権)を(移転)したいので、農地法第3条第1項に規定する許 可を申請します。 ※賃借権設定の場合は、(賃借権)を(設定)と記載する

(注) 不要の文字は抹消し、空欄には所要の権利及び設定、移転の別を記入すること。

届出者の氏名(法人の場合にあってはその代表者の氏名)の記載を自署する場合においては、押印を省略することが できます。

1 許可を受けようとする土地の所在等

(市町村名)	青森市		地	目	面積(㎡)	所有者 氏 名	利用者	
大字	字	地番	登記簿	現況	国作(III)	(名 称)	氏名 (名称)	利用権原
00	00	○○番○	田	田	3, 000. 00	青森 太郎	同左	同左
00	$\triangle \triangle$	〇〇番	田	田	1, 500. 00	青森 太郎	同左	同左
				※所有	権移転の場合は対	価、賃借権設定の場合は賃値	昔料と契約期間を記載 ⁻	する
計	2	筆			4, 500. 00	備土	•	

2 契約の内容

	権利を移転又は設定しようとする時期	対価 (円)	賃借料 (円)	契約期間	備考
ĺ	許可次第	500,000/総額	10,000/10a	5年	

3 譲受(賃借)人又はその世帯員等が、現に所有し、又は使用収益権を有する農地及び採草放牧地の状況

		所有地							使用収益権を有する土地				
	白人	排耕作地 借入地 (㎡) 借入地 (㎡)		自作地 (m²)		th (x²) 体仕地 (x²)			非耕作地				
	H1	FIE	(111)	貝竹地	(111)	所在・地番	面積 (m²	状況・理由	恒八地 (III)	所在・地番	面積 (m²) 状況・理由	
田													
畑						曲光子旦	\ 古	ᆓᄈᄱᄼᄹ	<i>+ 1</i> +=11 =1 7	ı → フ			
樹園地						辰耒安貝3	5事務同	で展地古帳	を確認し記え	(98			
農地計													
採草放牧地													

- 4 譲受(賃借)人又はその世帯員等の権利取得後における経営面積の状況
- (1) 権利取得後において耕作の事業に供する農地の面積の合計

(権利を有する農地の面積+権利を取得しようとする農地の面積)

(2) 権利取得後において耕作又は養畜の事業に供する採草放牧地の面積の合計

(権利を有する採草放牧地の面積+権利を取得しようとする採草放牧地の面積)



字 削除

字 加入

- 5 譲受(賃借)人及びその世帯員等の機械の所有の状況、農作業に従事する者の数及び配置の状況、農地法その他の 農業に関する法令の遵守の状況等
- (1) 作付(予定)作物、作物別の作付面積

	田	畑	樹園	園地	採草放牧地
作付(予定)作物	水稲				
権利取得後の面積 (m²)	4, 500. 00				

(2) 大農機具又は家畜

				家畜					
確保しているもの	種類	トラクター	コンバイン	田植機	軽トラック				
作体しているもの	数量	1	1	1	1				
導入予定のもの	種類								
等八子足のもの	数量								

(3) 農作業に従事する者等

(0)								
	氏名	年齢	権利取得者 と の 関 係	職業	農作業従事日数	備考(農作業歴・農業技	技術修学歴等)	
Ш	浪 岡 二 郎	45	本人	農業	200	農作業歴10年		
世帯員等	浪 岡 花 子	46	妻	農業	200	農作業歴15年		
常雇								
	季節雇・臨時雇		年間延日数	女 男	月、	女 人 日		

(4) 配置の状況 (所有又は借入農地が複数市町村にまたがる場合は、市町村別に記載してください (隣接市町村などで配置が同じ場合は、該当する市町村名を列記してください)。)

市町村	氏名	住所地、拠点となる場所等

- (5) 農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等 (別紙1に記載し、添付してください。)
- (6) その他の考慮すべき事項
- 6 周辺農地との関係

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は 採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載すること。(例えば、集落営農や担い手への集積等の取組への支 障、農薬の使用方法の違いによる耕作又は養畜の事業への支障等について記載すること。)

周辺地域の営農を阻害する要因はなし

青市指令農委第

農地法第3条第1項の規定により上記申請のとおり許可します。

月 日

青森市農業委員会会長 福士修身

農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等(別紙1)

1 農地法その他の農業に関する法令

(1) 農地法 (昭和27年法令第229号)

違反の対象となる規定	違反の有無
①第3条(農地又は採草放牧地の権利移動の制限)	有・無
②第4条(農地の転用の制限)	有・無
③第5条(農地又は採草放牧地の転用のための権利移動の制限	有・無
④第42条(措置命令)	有・無
⑤第51条(違反転用に対する処分)	有・無

(2) 農業振興地域の整備に関する法律(昭和44年法律第58号)

違反の対象となる規定	違反の有無
①第15条の2(農用地区域内における開発行為の制限)	有・無
②第15条の3(監督処分)	有・無無

(3) 種苗法 (平成10年法律第83号)

違反の対象	違反の有無
育成者権又は専用利用権の侵害(第20条及び第25条参照)	有・無

(4) 農薬取締法 (昭和23年法律第82号)

違反の対象となる規定	違反の有無
第24条(使用の禁止)	有・無無

2 1で「有」の場合

違反の時期	内容

3 過去に権利取得後の農地等を耕作又は養畜の事業に供することなく、取得後3年以内に他社に譲渡し、 若しくは使用及び収益を目的とする権利を設定し、又は農地以外のものにする行為を行ったかの有無等

該当の有無	行為の時期	内容	理由
有 · 無			

(記載要領)

- 1 1の(1)及び3については、許可申請日から起算して過去3年分の状況を記載してください。
- 2 1の(2)、(3)及び(4)については、許可申請日現在の状況を記載してください。